

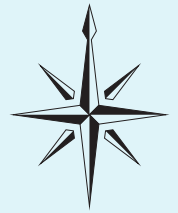
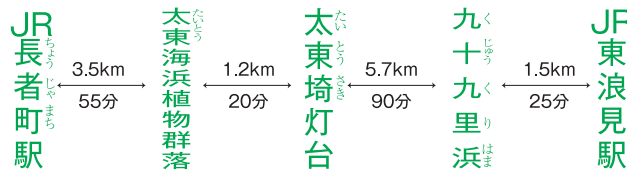
首都圏自然歩道

千葉県 15

九十九里の砂をふみしめて歩くみち

起点 長生郡一宮町(JR東浪見駅) 11.9km
 終点 いすみ市岬町(JR長者町駅)

コースタイム



国道128号線から、町道に入り、田園風景の中を歩き、松林をぬけると、九十九里の砂浜と太平洋のあおい海が広がります。

九十九里の砂浜を一路南下し、太東埼に入り、ハイキングコースを進むと太東埼灯台に出ます。灯台からは夷隅川の渦や和泉浦、日在浦の雄大な砂浜が一望できます。

さらに灯台から夷隅川河口を目ざしていくと、太東海浜植物群落に出ます。ここは50種以上の珍しい植物群落を見ることができます。

ここから田園の中を進み河岸を上流にすすむと江東橋に出ます。



東浪見海岸

釣ヶ崎海岸広場 W・C

W・C

太東漁港

雀島

太東埼

九十九里の砂浜と対象的な海蝕崖の海岸で太東漁港から太東埼灯台まで起伏にとんだ美しい景観を見せている。
 (チェックポイント=休憩所)

飯繩寺

大同3年(808年)滋覚大師の開基と伝えられている天台宗の寺で、本尊は飯繩不動明王。江戸時代の彫刻師武志伊八作の牛若丸と大天狗の彫り物や嵯峨天皇直筆の大般若経などが所蔵されている。本堂入口に天狗とカラス天狗の大きな面があることから天狗の寺と呼ばれ親しまれている。

太東埼灯台 W・C

白亜の無人灯台で海上航行のシンボルとして尊ばれています。眼下には夷隅川や田園風景が広がる。

太東海浜植物群落

大正9年国指定天然記念物となる。50種以上の海浜植物観察することができます。

江東橋

JR長者町駅

凡 例

- 首都圏自然歩道
- 案内板
- 路傍休憩地
- 公衆便所
- 南房総国定公園区域及び県立九十九里自然公園区域
- 寺
- チェックポイント(休憩所)

平成二十八年一月(地図中の行政区分・名称が市町村合併等で変更されている場合がございます。ご了承ください。)

千葉県環境生活部自然保護課